

勢いそのままに—中部の工作機械



17年の外需は1兆円を超えて過去最高を更新した(欧州国際工作機械見本市)

「17年の受注は我々 旺盛な分野により、需の見込みを超えた。必要は高止まりしている」と更新した勢いは、18年も続くこと見込まれて、中部の工作機械メーカーは「発注の内示を早く張り付くしかない」というのが現状を明かす。

「17年の外需は1兆円を超えて過去最高を更新した(欧州国際工作機械見本市)」。この数字は、18年10月までの累計で、1兆7000億円を突破した。これは、10年ぶりに過去最高を更新した。1兆7000億円を突破したのは、10年ぶりに過去最高を更新した。1兆7000億円を突破したのは、10年ぶりに過去最高を更新した。

「17年の外需は1兆円を超えて過去最高を更新した(欧州国際工作機械見本市)」。この数字は、18年10月までの累計で、1兆7000億円を突破した。これは、10年ぶりに過去最高を更新した。1兆7000億円を突破したのは、10年ぶりに過去最高を更新した。

「17年の外需は1兆円を超えて過去最高を更新した(欧州国際工作機械見本市)」。この数字は、18年10月までの累計で、1兆7000億円を突破した。これは、10年ぶりに過去最高を更新した。1兆7000億円を突破したのは、10年ぶりに過去最高を更新した。

「17年の外需は1兆円を超えて過去最高を更新した(欧州国際工作機械見本市)」。この数字は、18年10月までの累計で、1兆7000億円を突破した。これは、10年ぶりに過去最高を更新した。1兆7000億円を突破したのは、10年ぶりに過去最高を更新した。

「17年の外需は1兆円を超えて過去最高を更新した(欧州国際工作機械見本市)」。この数字は、18年10月までの累計で、1兆7000億円を突破した。これは、10年ぶりに過去最高を更新した。1兆7000億円を突破したのは、10年ぶりに過去最高を更新した。

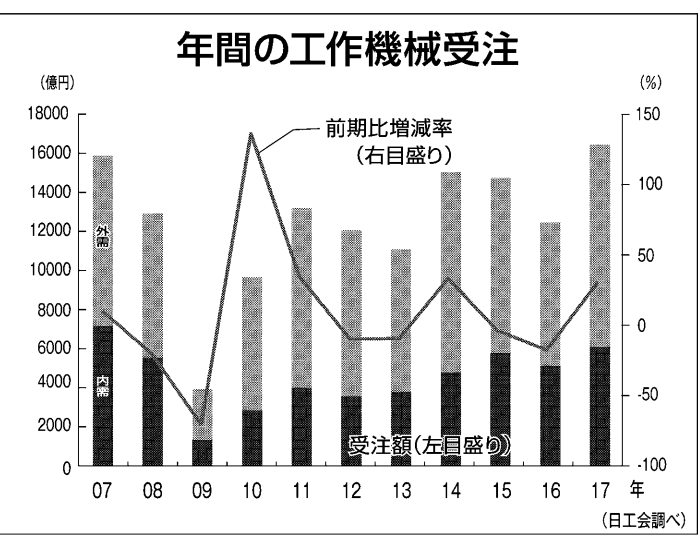
「17年の外需は1兆円を超えて過去最高を更新した(欧州国際工作機械見本市)」。この数字は、18年10月までの累計で、1兆7000億円を突破した。これは、10年ぶりに過去最高を更新した。1兆7000億円を突破したのは、10年ぶりに過去最高を更新した。

基幹部品が不足 受注残消化が課題に

「17年の外需は1兆円を超えて過去最高を更新した(欧州国際工作機械見本市)」。この数字は、18年10月までの累計で、1兆7000億円を突破した。これは、10年ぶりに過去最高を更新した。1兆7000億円を突破したのは、10年ぶりに過去最高を更新した。

18年受注目標1.7兆円 2年連続で過去最高の更新へ

工作機械産業が活況を呈している。日本工作機械工業会(日工会)がまとめた2017年の受注実績(確報値)は10年ぶりに過去最高を更新し、初の1兆6000億円台を達成した。18年はさらに上積みし、1兆7000億円の見込み。国内外、業種を問わず需要が好調で、工作機械産業に追い風が吹いている。



内需はリーマン・ショック後初めて6000億円を超えた(メカトロテックジャパン 2017)

使いやすく、よりコンパクトに

200mm ワイドなY軸ストローク

- Y軸ストローク: 200mm (±100mm)
- 最大加工径: φ600mm
- 最大加工長さ: 750mm
- 床面積: 7m²

Y軸ストローク 200mm

8 inch 旋削でもミーリングでも高い加工能力

8インチチャックサイズの強力主軸(最大出力22kW)、高出力・高速ミーリング主軸(12kW)を搭載。

ミーリング主軸 12kW

Intelligent 豊富な知能化技術を搭載

- 長時間安定した加工精度を維持
- 加工面品位向上
- 安心操作
- 最適加工条件をサポート
- 機械精度を自動チューニング

- 「サーモフレンドリーコンセプト」
- 「サーボナビ」
- 「アンチクラッシュシステム」
- 「加工ナビ」
- 「ファイブチューニング」

インテリジェント複合加工機

MULTUS B250II